

もの言う牧師のエッセー 第50話

「 Tebowing 」

大統領選挙が近づく中、今年もNFLが開幕した。実はロイターなどが行った投票で「大統領にしたいQB(クォーターバック)」1位に選ばれた男がいる。ニューヨーク・ジェッツのティム・ティーボウ(25歳)がそれだ。ホームスクーリング出身ながら高校生オールアメリカン出場の後、フロリダ大学時代の2007年にはハイズマン受賞、「神の子」とまで言われ、プロ転向後の活躍と人気ぶりは周知の通りだ。

昨年のパス成功率46.5%と先発QB中最低にもかかわらず、第4Qに奇跡的な逆転劇を何度も演じ絶大な人気を集め、今年1月8日に行われたワイルドカード・プレイオフ、対スティーラーズ戦では全米テレビ中継視聴率は25.9%と1988年以降のAFCワイルドカード・ゲームでは最高の数字を叩き出し、試合終了後ツイッターでの彼を取り上げたメッセージ数は毎秒9420本となり、スティーブ・ジョブズの死去(6,049)を上回った。

4月にはタイムズ紙により「世界に影響を与える100人」にも選ばれたが、100人のうちNFL選手は彼1人だけで、スポーツ選手もNBAニューヨーク・ニックスのジェレミー・リンや男子テニスのノバク・ジョコビッチらを含めて5人しかいない。

熱心なクリスチャンである彼はタッチダウン後、片ひざをつき祈りを捧げる。それは“ティーボウイング”と言われ、そのポーズは全米で大流行中だ。そんな彼は大学時代、人生に大切なものの順番として、神に感謝すること、家族、学業に次いで4番目にアメフトをあげた。これは、

「私は大きな会衆の中で、あなたに感謝し、強い人々の間で、あなたを賛美します。」

詩篇 35 篇 18 節

と歌った3000年前の聖書の英雄“戦士ダビデ”そのものだ。スーパースターである彼が、まず神の前にひざまずき、感謝をする様に、我々もまた、神の前にひざまずき祝福を得よう。

2012-10-7

